

## 『八幡林遺跡』

(和島村埋蔵文化財調査報告書第三集)

今最も注目を集めている地方官衙遺跡の一つ、八幡林遺跡の一九九三年度の発掘調査の報告書である。本年九月の新潟特別研究集会でも現地見学を実施し、その記憶は未だに新しい(本誌本号彙報参照)。

木簡出土点数は既に一〇〇点を越え、国府より下のレベルの官衙遺跡としては、伊場遺跡に次ぐ点数を誇るようになった。本書には、一九九三年度調査の概要の他、本誌本号でもご報告いただいた同年度出土の七二点の木簡や、二九一点の墨書土器の報告が収められている。また、「長屋王家木簡」「二条大路木簡」以来注目を集めている封緘木簡については、特に一章を設けて記述がある。B5判 本文三四頁 図版四八頁。

申込先 和島村教育委員会

〒九九九一四五 新潟県三島郡和島村大字小島谷三四二二

TEL 〇二五八一七四一三一

頒価 一〇〇〇円(送料込)。現金書留か定額小為替でお申し込みください。

なお、『八幡林遺跡』第一集は増刷中。第二集は一〇〇〇円(送料込)